

教育だよりちば

2026年
(令和8年)
1月号

VOL.141

●発行:千葉市教育委員会 ●編集:教育総務部企画課 〒260-8722 千葉市中央区千葉港1番1号 TEL:043-245-5908 FAX:043-245-5990
●「教育だよりちば」は、年4回(4月・7月・10月・1月)発行。HPやスマホアプリでも閲覧できます。

教育だよりちば

検索



遂に! 郷土博物館 リニューアル



郷土博物館が
生まれ変わったのじゃ!
みなに遊びに
来てほしいのお!

五大力船復元模型



在来馬の復元模型



火縄銃ハンズオン



市制施行記念アーチ

目次 P2 郷土博物館リニューアル P3 いきいき先生紹介 / 講師等募集 P4・P5 全国学力・学習状況調査の結果
P6 市立千葉高校・市立稲毛高校・稲毛国際中等教育学校の取組み P7 開府900記念!「千葉氏」ゆかりの地 特別メニュー / 令和7年度まなびフェスタ2025

郷土博物館 リニューアル

「陸と海・人とモノを結ぶ『千葉』」をテーマに、千葉氏をはじめとする郷土のあゆみを楽しみながら学べる博物館に生まれ変わりました。

所在地 千葉市中央区亥鼻1-6-1

入場料
無料

開館時間
9:00~
17:00

最終入館
16:30

休館日
月曜日
祝日の場合は
翌平日



リニューアルポイント

- ◎3万年を超える千葉市の通史を原始・古代、中世、近世、近現代の4つの時代から紹介しています
- ◎子どもから大人まで楽しめる体験展示や映像を新しく作りました
- ◎新しくできた「千葉介ナビ」はスマートフォンを使えば、展示の詳しい説明などが見られるようになりました

1F エントランス 企画展示室・ 講座室

- 歴史を楽しく学ぶ
千葉介の「虎の巻」



1Fを見たら、
エレベーターで5Fへ



5F 展望と千葉市のみどころ

- 歴史スポットの解説を見よう
- 「千葉介ナビ」で記念撮影



4F 原始・古代 千葉氏前史

- 原始・古代の様子が
一目でわかる
「いにしえチバウォール」
- 漢字地名「千葉」の
はじまりを伝える
木簡象徴展示
- 在来馬の復元模型



どんな
手触り?



3F 中世エリア 千葉氏と千葉のまち

- 中世千葉の様子を知る
「中世まちなみグラフィック」
- 千葉氏のすべてが分かる!!
「千葉氏シアター」
- ここで一句!! 連歌メーカー



2F 近世エリア 海と陸の結節点

- 江戸時代の東京湾で活躍した
「五大力船4分の1スケール復元模型」
- 五大力船積荷ハンズオン



どんなものを
運んだのかな?

2F 近現代エリア 千葉市の誕生

- 千葉市誕生を象徴する
「市制施行記念アーチ」の再現
- 展示を締めくくる
「千葉の陸と海エンディング映像」
- 高度経済成長期の子どもの
様子が伝わる「デジタルともしび」



問い合わせ 郷土博物館 TEL 043-222-8231

いきいき先生紹介

先生方のはつらつとした姿が、子どもたちに良い影響を与えていました！



検見川小
秋の植物観察

子どもたちから
すごくエネルギーを
もらっています！
私も頑張るゾ！



いきいきと躍動できる職場環境！
どの学校も、チームワークが素敵でした。
職員間の活発なコミュニケーションや心遣い
がその背景にうかがえました。



稲浜中
進路相談

みなさんへ。
進路実現に向けてがんばり
時ですが、仲間たちとの
かけがえのない日常を
大切に笑顔で卒業式を
迎えよう！応援しています。

「できたね！」と感じる
瞬間があります。
教職の魅力がそこに
あります。



第二養護学校
リースづくり



子どもたちの成長を感じられた
とき、この仕事をしていて
よかったなと感じます。

問い合わせ 企画課 TEL 043-245-5908



令和7年度千葉市立小・中・中等教育・特別支援学校 講師等募集のお知らせ

急募！産休・育休等に入る教職員の代替者



令和7年度
2回実施！

勤務先 千葉市立小学校・中学校・中等教育学校・特別支援学校

職種 常勤講師、養護教諭、学校栄養職員、学校事務職員

※詳しくはお問い合わせください。

**ペーパーティーチャー
相談会**

免許をお持ちでありながら教員として働いたことがない方、
しばらく教職から離れていた方を対象に、一步を踏み
出すきっかけとして、学校の様子や免許についてのご説明、
個別相談を行っています。

非常勤職員

ご希望の方の登録も
受け付けています。



詳細はこちらから！

問い合わせ 千葉市教育委員会 教育総務部 教育職員課 人事班
千葉市中央区千葉港1-1 千葉市役所10階 TEL 043-245-5931

千葉市 講師登録



全国学力・学習状況調査の結果から

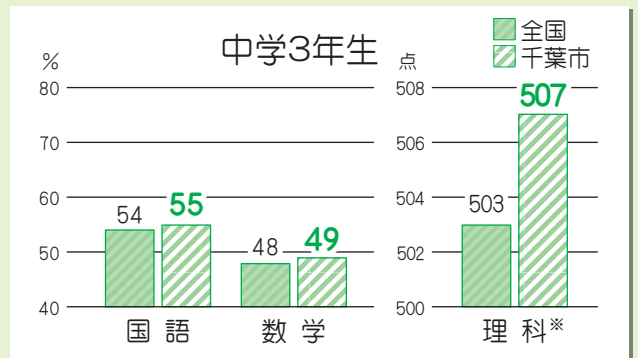
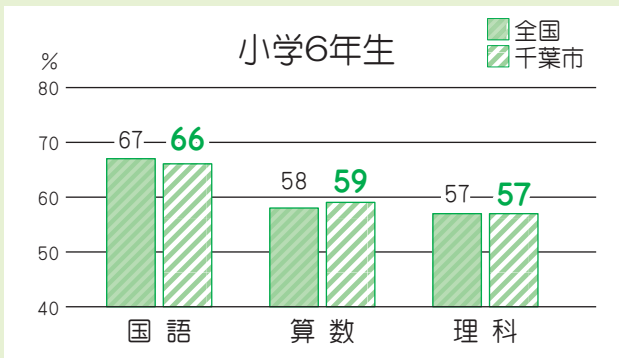
「全国学力・学習状況調査」は、全国的に児童生徒の学力状況を把握するために、文部科学省が毎年実施しています。本年度は小学6年生と中学3年生を対象に、国語、算数・数学、理科の教科に関する調査と、児童生徒質問調査を行いました。また、中学校の理科で初めてコンピュータを活用したC B T (Computer Based Testing) による調査が実施されました。調査結果は、市のホームページでも公開しています。



1 教科に関する調査の結果

千葉市の平均正答率は、小学生は全国（公立）の平均正答率を国語が下回り、算数が上回り、理科が同等の結果となり、中学校は全教科が上回る結果となりました。

全国との平均正答率の比較



※令和7年度より中学校理科はIRTに基づいて算出される学力スコアの数値
※IRTについての説明は上記市のホームページ参照

さらなる学力アップに向けて

教育委員会

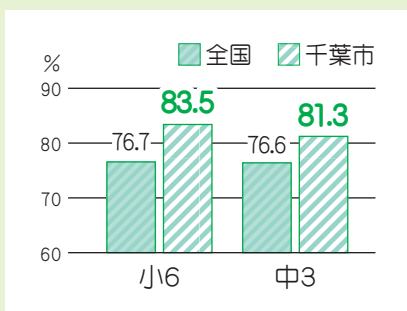
各教科の指導を改善していくための方向性やポイント等を示した資料を作成し、教員の指導力を一層高め、授業改善を推進していきます。

学校

自校の児童生徒の実態や調査結果の分析を基に傾向や課題を把握し、「学力向上アクションプラン」の見直しを行い、重点テーマの設定等により授業改善を進めていきます。

2 児童生徒 質問調査の結果

「あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って、学校のプレゼンテーション（発表のスライド）を作成することができますか。」という質問に対する肯定的な回答をした割合



肯定的に回答した割合は、全国より小学校は6.8ポイント、中学校は4.7ポイント高い結果でした。千葉市では、情報を分析し根拠を明確にして伝え合う活動や、情報活用能力の育成を進めています。

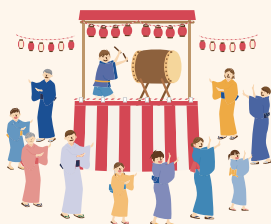
自信をもってプレゼンテーションにまともなことに他に、「図や表、グラフで情報を整理する」ことにも自信を持っており、これらの学び方を生かして「主体的・対話的で深い学び」を実現していきます。



地域や社会とのつながりを、子どもたちにも！

千葉市の子どもたちは、「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」という質問に対して、肯定的な回答をする割合が全国と比較して同程度又は高い傾向にあります。

地域の行事に家族で参加するなど、身近なところから、できる範囲で様々な人々と関わるのが大切です。家庭でも地域の出来事や変化、身のまわりの課題について話し合ったり、一緒に調べたりすることを通して、よりよい地域や社会を共につくろうとする気持ちや考え方を育てていきましょう。



3 課題が見られた設問例

小学校 理科問題 (一部抜粋)

3 (4) (概要)

設問の概要

〔水あり・空気あり・適温・日光なし・肥料なし〕という条件下で、レタスの種子が発芽しなかった。この後、どんな学習課題を立てるかを考える。

たかひろさんが行った実験

〈条件〉

- ・水あり
- ・空気あり (種子が空気にふれている)
- ・温度 (室温)
- ・日光なし (箱をかぶせている)
- ・肥料なし

たかひろ: レタスの種子を発芽させようと思って、水、空気、温度の条件を左下のようにしたのに、1つも発芽しなかったよ。

てるみ: 水、空気、温度のほかにも、レタスの種子が発芽するために、必要な条件があるのかもしれない。レタスの種子が発芽するために必要な条件を、左の〈条件〉の中から1つ選んで調べてみたい。

(4) てるみさんは、調べてみたいことをもとに、新たな【問題】を見つけました。てるみさんは、どのような【問題】を見つけたと考えられますか？ その【問題】を1つ書きましょう。

【正答例】「レタスの種子が発芽するために、日光は必要なのだろうか。」

このような問題では…

身の回りで起こる事象は、これまでに学んだ知識だけで説明できるとは限りません。

学習した内容とのずれや矛盾に気づき、「どうしてだろう？」と自ら問いを立てることで、「何かを知っている」という知識だけでなく、「何がわからないのか」という課題を発見する力も同じように大切です。

そして、条件や仮説を考えながら解決へと向かう力を身に付けることが重要です。

「毎日の中の“ふしぎ”を発見しよう！」

日常生活の中にも「ふしぎ」がたくさんあります。例えば、冷たい水を入れたコップの外側がぬれたり、毎日同じ時間に見ているのに月の位置や形が変わったりすると、「どうしてだろう？」という気持ちが生まれますよね。小さな発見を比べたりまとめたりすることで、考える力や表現力もぐんと伸びます。知識を確かめるだけでなく、自分で問いを立てて答えを探す楽しさを味わえるチャンスです。

中学校 理科問題 (一部抜粋)

7 (2) (概要)

設問の概要

消化によってデンプンがブドウ糖に分解されることと、同じ化学変化であるものを選ぶ。

図のように消化によってデンプンがブドウ糖に分解されることで、体内に取り入れやすくなります。

(2) 加熱することで分解が起きるものを1つ選びなさい。

- 電熱線に電流を流して水を加熱する
- ガスバーナーで炭酸水素ナトリウムを加熱する
- ブドウ糖を含む溶液にベネジクト液を加えて加熱する
- マグマが地下水を加熱する

このような問題では…

この学習では、食物の消化の仕組みを、大きさが小さくなる物理的変化だけでなく、食べ物の成分が別のものになる化学的変化も含めて考えていきます。

さらに、身のまわりで起こる化学変化と関係付けながら、物質の変化の共通点や違いに気づき、科学的に考える力を身に付けます。

「領域、教科を越えて考える面白さ」

理科の学習では、エネルギー・粒子・生命・地球などの領域が互いに関係しています。例えば植物の光合成では、生物の仕組みだけでなく、光のエネルギーや二酸化炭素と水の反応など、複数の領域の知識が必要です。さらに理科は他の教科ともつながります。気象の学習は社会科の気候に関係し、力や速さの学習は数学科の関数と密接に関わります。理科が他の領域や教科等とつながっていることに気付くと、学ぶ面白さが広がり、様々な視点から考えることでより深く理解できるようになります。

出典：「令和7年度 全国学力・学習状況調査 小学校理科調査問題 中学校理科調査問題」 ※問題は紙面の都合上、一部編集しています。

子どもたちの学びをよりの確に捉えるための CBT (コンピュータを活用した学習状況調査) さらなる拡大へ

CBTの特徴

- ・動画やアニメーション、操作型の出題形式により、子どもの思考の流れや根拠の示し方を把握しやすくなる。
- ・思考力、判断力、情報活用能力などの発揮状況を正確に確認できる。
- ・結果の集計が速く、学習状況に応じたタイムリーな指導改善に活かせる。

今後の実施予定

〔令和8年度〕英語 〔令和9年度〕国語、算数・数学

子どもたち一人ひとりの学びをよりの確に捉え、教育の質を高めていくことが期待されています。





スーパーサイエンスハイスクールの取組み

千葉県で最初にスーパーサイエンスハイスクール研究校（以下SSH）の指定を受けました。今回はその研究の一部を紹介します。



SSH 先進校としての取組み



【タイ訪問時の様子】(タイにて)

SSH研究開発第Ⅳ期（基礎枠）の4年目となり、「分野融合型授業」・「課題研究」・「千葉市×SDGsの総合的な探究の時間」の充実、フィールドワークの開発及び普及、高大接続を視点とした連携体制の構築などを図っています。

WSC※の取組み



【韓国生徒との交流会】(日本にて)

令和5年度から8年度まで科学技術人材育成重点枠の研究指定を受け、※「世界へ羽ばたく科学技術人材の育成プログラムの開発」(World Scientists Challenge: WSC)を推進し、将来海外に進学・留学・就職し、世界で活躍する人材の育成を目指します。3年目である今年度は、選抜された本校1年次生、2年次生が、それぞれ韓国の蔚山科学高校、タイのチュラロンコン大学附属高校の生徒とリモート会議を活用して、科学分野に関する研究に1年間かけて取り組んでおり、相互に学校を訪問し合っています。



グローバルリーダーの育成に向けた取組み

国際社会の一員として、自ら発信・行動できるグローバルリーダーの育成に向けた様々な取組みを実施しています。今回は国際的な交流活動・研修活動について紹介します。

Tokyo Excursion

中等教育学校3年生

4月にカナダ・ハンズワース校の留学生を迎え、生徒の家庭がホストファミリーとして受け入れました。実際の日本文化を体験してもらおうと、生徒が東京案内の計画を立て、日帰りの校外学習を実施しました。留学生との食事や様々な活動を通して親交を深め、5年生で行う語学研修までの英語学習の見通しをもつことができました。



海外語学研修

高等学校2年生

英語力を伸ばすだけでなく、現地と日本の文化の違いを調査研究するという目的をもち、アメリカ・カナダ・オーストラリアの3カ国に分かれて語学研修を行いました。

現地で実地調査を実施し、帰国後に最終レポートを仕上げ、プレゼン発表も行いました。



韓国蔚山科学高校文化研修

中等教育学校4年生
高等学校2年生の希望者

英語を母語としない国を訪問し、豊かな国際感覚を身につける目的で、韓国蔚山での研修を1月に実施します。韓国の文化や習慣を肌で感じて吸収するため、現地校での授業参加やホームステイを行う予定です。

学校給食を7紹介
ひつつみ

千葉開府900年記念！ 「千葉氏」ゆかりの地 特別メニュー

千葉氏のゆかりの地の一つである岩手県の郷土料理です。ひつつみは、小麦粉を練って薄くのばしたものを手でちぎり、鍋の中で季節の野菜と一緒に煮込む料理です。手で引きちぎることを方言で「ひつつむ」ということから名づけられました。特に冬には、体が温まる具だくさんのおいしい家庭料理として親しまれています。



千葉氏の主なゆかりの地
(地名は現在のもの)

材料 (4人分)

- 小麦粉 ----- 40g
- 白玉粉 ----- 20g
- 豆乳 ----- 40g
- 豚もも肉小間 -- 90g
- だいこん ----- 輪切り 3cm (いちょう切り)
- にんじん ----- 小1/2本 (いちょう切り)
- 生揚げ ----- 1枚 (短冊切り)
- 干しいたけ -- 1~2枚 (戻して薄切り)
- ねぎ ----- 1/3本 (斜め切り)
- こまつな ----- 1/3束 (2cmざく切り)
- だし汁 ----- 800cc

- 調味料
- しょうゆ -- 大さじ 1
 - 酒 ----- 小さじ 1
 - みりん --- 小さじ 1
 - 塩 ----- 小さじ 1/2

作り方

- 小麦粉、白玉粉、豆乳を合わせて、ひつつみの生地を作る。(耳たぶくらいのやわらかさになるよう、豆乳の量は加減する。)
- 鍋にだし汁と豚肉を入れて煮る。
- 豚肉に火が通ったら、だいこん、にんじんを入れる。
- 生揚げ、しいたけを入れる。
- 1をちぎりながら、4に入れる。(生地を引っ張りながら、食べやすい大きさにちぎる。)
- 調味料を入れ、味をととのえる。
- ねぎ、こまつなを入れて仕上げる。



※ひつつみは小麦粉と水だけでも作れますが、白玉粉を入れることで、もちもちした食感になります。また、手につきにくく、まとまりやすくなります。
※しいたけの代わりに、しめじやえのきたけなどを入れてもおいしく食べられます。

問い合わせ 保健体育課 TEL 043-245-5945

令和7年度

まなびフェスタ

2月14日(土)・15日(日)

「まなびフェスタ」は、地域で活動しているグループの企画(体験教室や展示、講座など)やステージ発表、講演会などで構成される生涯学習センターのお祭りです。

子どもから大人まで参加できる楽しい催しがたくさんあります！

参加方法など、詳しくは千葉市生涯学習センターホームページをご覧ください。



問い合わせ 千葉市生涯学習センター 学習推進グループ TEL 043-207-5820